

社会インフラ、建築物の整備・維持管理



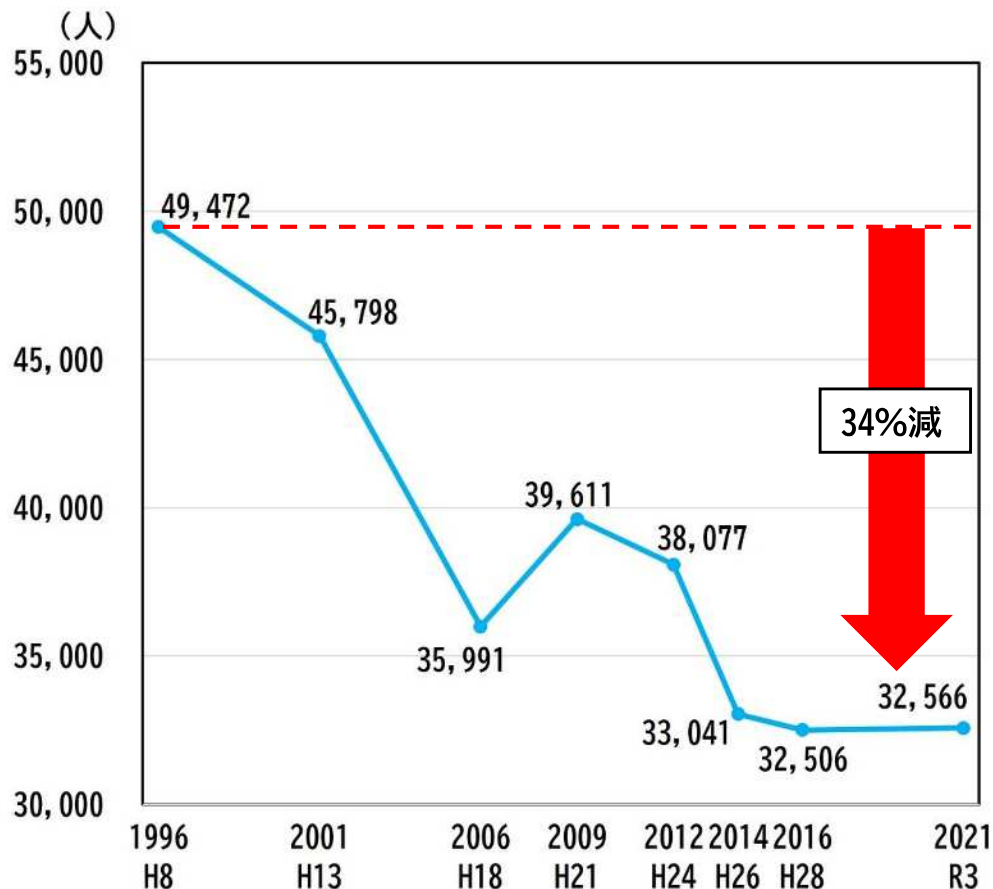
門司港地域複合公共施設整備イメージ

災害時の地域の守り手



市内建設業従事者数の減少

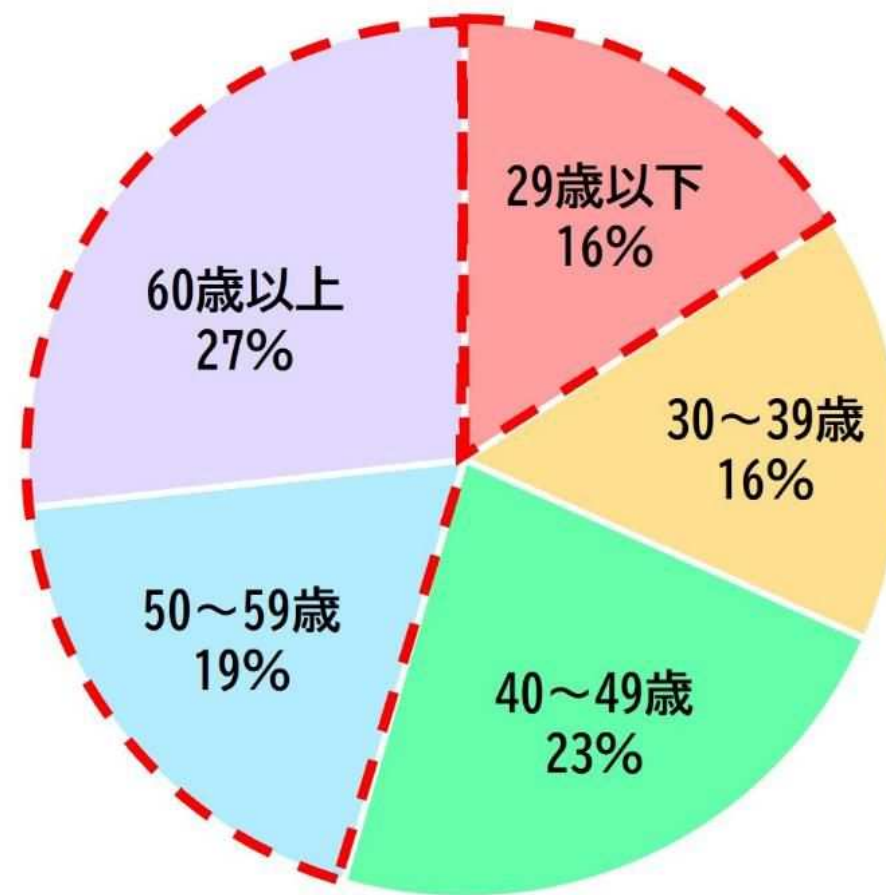
1996 (H8) ⇒ 2021 (R3) 25年間で▲約34%



【出典】 H8・13・18 総務省統計局「事業所・企業統計調査」
H21・26 「経済センサス基礎調査」
H24・H28・R3 「経済センサス活動調査」

市内建設業従事者の年齢構成

50歳以上が多い (46%) 29歳以下が少ない (16%)



【出典】 総務省統計局「令和4年就業構造基本調査」

インフラの整備・メンテナンスや
災害時の「地域の守り手」として
の役割を担う建設業

北九州市の今後のまちづくりに
不可欠



建設業の中長期的な人材確保のため、官民連携し、
人材確保をはじめとする喫緊の諸課題への対応が必要

北九州市の建設業の未来を創るプラットフォーム（K-MIRAI-BASE）

K : Kitakyushu City（北九州市）× **K**ensetsu（建設）

MIRAI : 次世代へつなぐ、明るい**未来**

BASE : 官民が連携する、創造の**拠点**

【構成員】

（50音順）

北九州市内建設業団体【15団体】

- ・ 環境・下水道維持管理協同組合
- ・ 北九州管更生工事協同組合
- ・ 北九州建築設計監理協会
- ・ 北九州港湾建設協会
- ・ （一社）北九州市安全施設業協会
- ・ （一社）北九州GIS測量協会
- ・ （一社）北九州市建設業協会
- ・ （一社）北九州市建設コンサルタント協会
- ・ 北九州市地質調査業協会
- ・ 北九州設備設計監理協会
- ・ （一社）北九州電設協会
- ・ 北九州塗装協同組合
- ・ 建築業北九州プラスワンの会
- ・ （一社）福岡県解体工事業協会
北九州支部
- ・ 門司建設業組合

北九州市

プラットフォームの主な取組

建設業の魅力発信

情報共有

交流機会の創出

若手プロジェクトチームを設置

若手技術者プロジェクトチーム（建設業の魅力発信の検討、実施）

【構成員】

- ・ 各団体から推薦の若手技術者
- ・ 「北九州市建設アワード」若手受賞者
- ・ 北九州市若手技術職員

特に小中学生向けの魅力発信を強化

北九州市の建設業の未来を創るプラットフォーム（K-MIRAI-BASE）

市内建設業界



持続可能な建設業の発展



北九州市の未来を
建設業から創る